

## 再評価実施事業調査書

番号		事業名	住宅市街地盤整備事業		路線又は箇所名等		(二)一宮川		
事業所管課		河川環境課			事業主体		千葉県		
事業化年度	平成 4 年	用地着手年度	平成 4 年	工事着手年度	平成 6 年	再評価の理由			
費用便益比 B / C	1.36	総費用	78 億円	総便益	106 億円	基準年	平成 18 年度	供用開始年度	平成 20 年度

## 事業概要

## (事業目的)

一宮川では、都市化の進展や農地整備による流出形態の変化、平成元年および平成 8 年の台風による大雨とが相まって記録的な大水害を受けたことから、2 度にわたる河川激甚災害対策特別緊急事業により、調節池の建設と河床掘削、堤防嵩上げ等を実施しており、現在も広域基幹河川改修事業が継続実施中である。

流域内では茂原市大芝土地区画整理事業他 4 地区の区画整理事業が行われており、早急な治水安全度の向上を目的とし、広域基幹河川改修事業に住宅市街地盤整備を加えて整備の促進を図っている。

## (主な実施内容)

改修延長 3,200m 掘削、浚渫工 1,070,000m<sup>3</sup> 樋門・樋管 16 基  
用地買収 99,000m<sup>2</sup>

## 事業の進捗状況

	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	進捗率(%)
全体	249.0	205.9	82.7
工事	129.2	88.6	68.6
用地	119.8	117.3	97.9

## 社会経済情勢等

## 流域状況

本流域は、近年急速に都市化が進展しており、H6.9 には地方拠点都市地域に指定され今後の発展が期待されていることや、茂原市大芝土地区画整理事業他 4 地区の区画整理事業が進められ、流出量の増大が懸念されることから、早期の治水安全度向上が望まれている。

氾濫区域には、茂原市および一宮町の市街地を含み、水害発生時の被害、社会的影響が極めて大きい。

## 主な水害状況

・平成 8 年 9 月 22 日(台風 17 号)

床上浸水 1,118 戸 床下浸水 1,476 戸 浸水面積 1,260ha

・平成元年 8 月 1 日(台風 12 号)

床上浸水 758 戸 床下浸水 1,702 戸 浸水面積 614ha

## 投資効果

浸水戸数 約 398 戸, 農地面積 約 235 ha

## その他

## (関連事業)

- ・地方拠点都市計画策定済(H6.9.16)
- ・準用河川梅田川改修事業
- ・圏央道(首都圏中央連絡自動車道)計画

## (地域の協力体制)

一宮川流域治水環境対策協議会, 一宮川河川改修促進期成会

## (その他)

平成 11 年度に「ふるさとの川事業」の河川として指定され、地域と一体となった河川整備を実施して親水環境や自然環境の向上も図っているところである。

対応方針(案) 継続

## 事業概要図

番号		事業名	住宅市街地基礎整備事業	路線又は 箇所名等	(二)一宮川
----	--	-----	-------------	--------------	--------

計画平面図



標準横断面図

